

トラックフェスタ



開会の挨拶を行なう
(一社)大阪府トラック協会
中川才助 会長



トラック運送事業が我が国物流の基幹産業として社会と共生し健全な発展を遂げていくには、広く国民にトラック輸送に対する理解と関心を深めてもらい、その社会的地位をより一層向上させていくことが重要である。こうした趣旨から10月9日の「トラックの日」にあたり、全日本トラック協会を中心に各都道府県トラック協会が『トラックは生活（暮らし）と経済のライフライン』を全国統一テーマに、各地でさまざまなイベントが展開されている。



来賓の挨拶を行なう
近畿運輸局大阪運輸支局
田内文雄 支局長



来賓の挨拶を行なう
吹田市 後藤圭二 市長



閉会の挨拶を行なう
(一社)大阪府トラック協会
松井剛士 副会長

当協会では、「トラックフェスタ2022」を10月2日（日）午前11時から吹田市の万博記念公園・お祭り広場において開催した。なお、当イベントは新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和元年以降、3年ぶりの開催となり、訪れた大勢の行楽客に向け、フリーマーケットやトラックへの試乗体験、こども交通安全教室、ステージアトラクションなど家族向け各種イベントを実施、コロナ禍にも負けず、エッセンシャルワーカーとして、これからも引き続き安心・安全で良質な輸送サー

ビスの提供に努めることで社会を支えるトラック運送業界の重要性を広くアピールした。

開会式では、主催者である当協会 中川才助 会長から開会の挨拶の後、来賓として近畿運輸局 大阪運輸支局 田内文雄 支局長、吹田市 後藤圭二 市長からそれぞれ挨拶が行なわれた。

この日、万博記念公園には、およそ15,000人の入場者があり、大変な賑わいを見せた。

また、閉会式では広報委員会 委員長である当協会 松井剛士 副会長より閉会の挨拶が行なわれた。

2022を開催



吹田市・万博記念公園(お祭り広場) 10月2日

《各イベント》



『★交通安全体験コーナー』

大阪府警察本部による白バイ・パトカーとの記念撮影、(一財)大阪府交通安全協会による子供運転免許証の交付、日本自動車連盟(JAF)によるシートベルト着用効果体験装置を使っでの衝撃体験、自動車事故対策機構や近畿交通共済協同組合による適性診断の受診等が行なわれ、交通安全への啓発に努めた。

『★生活・経済コーナー』

トラック輸送が国民生活を支えていることをPRするため、フリーマーケットやキッチンカーによる物品・飲食物等の販売が行なわれた。

『★健康増進コーナー』

NPO法人ヘルスケアネットワークによる健康情報の提供及び展示が行なわれた。

『★人材確保・育成コーナー』

お子様を対象としたトラックへの試乗体験(停止状態)や記念撮影が行なわれた。また、トラックの仕事内容を知っていただくためのリーフレット等をお渡しし、トラックが暮らしを支えていることをPRした。

『★お楽しみコーナー』

子供向けミニSLへの乗車や豪華景品等が抽選で当たるスタンプラリー、遊戯店の出店等が行なわれ、来場者を楽しませた。

『★ステージアトラクションコーナー』

吹奏楽演奏、ライブショー、ハワイアンダンスショー、キッズダンスショー等で会場を盛り上げた。また、大阪府警察本部による交通安全教室も行なわれた。

その他、会場内では

- ▽阪神高速道路(株)によるパトロールカーや小型レッカー車の展示
- ▽緊急物資輸送のパネル展示による緊急物資支援活動のPR
- ▽(一社)こどもミュージアムプロジェクト協会によるトラックのお絵描きコーナー
- ▽吹田市消防本部北消防署による消防車の展示
- ▽大阪赤十字血液センターによる献血
- ▽女性経営者懇話会や近畿トラック青年協議会による物品販売などのイベントが行なわれた。



「トラックの日」行事検討プロジェクト会議
座長 玉置三平氏(株)清丸運輸)のコメント

今回のトラックフェスタでは、同日、万博記念公園内でトラックフェスタ以外のイベントが無く、集客面で心配はありましたが、コロナ禍の長い自粛生活からの反動や、好天にも恵まれたこともあり、とてもたくさんの方に来ていただきました。

トラック輸送が経済を支えていることを多くの方にアピールできたのではないかと思います。最高のトラックフェスタになりました!!



「トラックの日」行事検討プロジェクト会議
副座長・(一社)大阪府トラック協会 青年部会
部会長 田中宏紀氏(日誠商運(株))のコメント

天気も良く、公園内にトラックフェスタ以外のイベントが無いにも関わらずたくさんの方に来ていただけて良かったです。

宣伝に関しても、インスタグラムの広告を見て枚方から来たというお客様もいて、SNSの効果も感じられました。また、嬉しい誤算で、とても快晴で日影が少なかったので、休憩スペースを拡充する等、より良いフェスタにできるように、来年に向けて取り組んで参りたいと思います。